



**武庫女生が企画から運営まで行う
「つなぐれロゲイニング in 甲子園」
大学生約 100 人で、いよいよ 7 日、開催です。**

武庫川女子大学生生活環境学科で「フィールドデザイン演習Ⅲ」を履修する3、4年生18人が7月7日、阪神甲子園球場を中心とする2キロ圏内で大学生対象の「つなぐれ ロゲイニング in 甲子園」(武庫川女子大学生生活環境学部生活環境学科まちづくりコースロゲイニング委員会主催、西宮市後援)を開催します。授業での学びを活かし、学生が企画から資金集め、広報、運営まですべて自分たちで行う手作りイベントです。近隣の他大学から約70人が参加。運営側を合わせて学生約100人が大規模に展開します。

メディアのみなさまにはすでに6月17日にプレスリリースでお知らせしていますが、直前になりましたので再度ご案内します。

ロゲイニングは街の一定エリアに設定されたチェックポイントを制限時間内に回り、得点を競うスポーツです。

7日12時30分から阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前」駅の駅高架下にある武庫女ステーションキャンパスレクチャールームで開会式を行い、13時に同駅前からゲームをスタートします。プレイヤーである大学生たちは2～3人ずつグループに分かれ、阪神甲子園球場から半径2キロ圏内のエリア内に22あるポイントを効率的に回って高得点を目指します。

プレイヤーは各チェックポイントで求められるミッションに挑戦。その様子を写真に撮ってLINEのグループチャットで運営側に送信します。チェックポイントごとに10～300ポイントが加算され、合計得点で順位を競います。

移動は原則徒歩ですが、阪神電車の利用は可能。各ミッションへのチャレンジはチーム全員で参加し、同じミッションへの挑戦は1度限りです。ゴールしたらスクリーンのタイマーを撮影、送信して登録を完了します。

テーマは「出会い」。大学の多い西宮市の特色を生かし、大学生同士の出会いを創出するとともに、西宮の名所やきらりと光る店と出会うことで、大学生と街がつながるきっかけを作るのが狙いです。

フィールドデザイン演習Ⅰ～Ⅲは、まちの調査・分析を通して得られた結果をもとに、地域の課題解決や魅力創出につながる企画・提案を行う授業です。3期の集大成となるⅢでは、毎年、芦屋や武庫川団地などで地域に根差したイベントを行っていますが、今回のように街歩き型のイベントは初めてです。

学生たちは4つの担当チームに分かれ、自分たちでデザインしたチラシやポスターを手に西宮市内の大学を回って参加を募り、企業協賛を呼び掛け、準備を進めてきました。

当日の流れは下記のとおり。

12時 受付開始

12時30分 開会式

13時～ ロゲイニングスタート

16時 ロゲイニング終了

16時10分ごろ～ 閉会式・表彰式

この件に関する取材のお申込み、お問い合わせは
武庫川女子大学広報室
Tel 0798-45-3533
kohos@mukogawa-u.ac.jp へお願いします。